

# 平成 29 年度 事 業 報 告

|   |                |       |       |   |        |
|---|----------------|-------|-------|---|--------|
| 1 | 相談支援事業所はしわたし   | ..... | 1 - 1 | ～ | 1 - 2  |
| 2 | 地域活動支援センタージャンプ | ..... | 2 - 1 | ～ | 2 - 2  |
| 3 | てつなぎ工房         | ..... | 3 - 1 | ～ | 3 - 12 |
| 4 | ぬくもり弁当         | ..... | 4 - 1 | ～ | 4 - 2  |
| 5 | サンバーカリー・ケラピリカ  | ..... | 5 - 1 | ～ | 5 - 2  |
| 6 | グループホーム        | ..... | 6 - 1 | ～ | 6 - 2  |
| 7 | すまいるB          | ..... | 7 - 1 | ～ | 7 - 8  |

社会福祉法人てつなぎ

## 相談支援事業所「はしわたし」平成29年度事業報告

### はじめに

計画相談については、平成30年3月現在59名の利用者が登録をしている。また、児童の利用者は、26名計画相談しており、合計85名の計画相談対象者となる。

近年の傾向としては発達障害があり二次障害としてのうつ病など精神障害の増加がある。川湯の森病院からの紹介で一般相談の対象となる方も多く、障害福祉サービスの受給者証作成、精神保健福祉手帳の作成、自立支援医療費受給者証の作成、障害年金の申請サポートなどを行っている。精神障害、大人のひきこもり、児童に於いては発達障害の増加が著しい。一般相談から地域活動支援センター、その後福祉的就労へと移行できる様サポートしている。現在第一相談員として吹田相談支援専門員、第2相談支援専門員として吹田美佳1名の相談支援専門員を配置し業務を行っている。

### 主な活動

#### ①一般相談

- ＊弟子屈町からの委託事業で保健師や事業所等関係者と連携を図り利用者の相談支援に努めた。
- ＊利用者・家族等からの相談に応じた。

#### ②計画相談

- ＊サービス利用計画の作成・モニタリングを実施した。
- ＊サービス担当者会議を開いて関係者の意見を聞いたり調整を行った。
- ＊関係機関等への連絡調整を図った。

#### ③自立支援協議会の事務

- ＊保健師と相談支援事業所を構成メンバーとする相談支援部会で活動した。

#### ④地域資源の改善・開発

- ＊介護サービスとの連携を図った。
- ＊福祉サービスにつながるまでの間、地活を利用するなど社会資源を活用した。

### 平成27年度特定計画相談支援モニタリング履歴

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 年間合計 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|------|
| 計画作成 | 5  | 9  | 11 | 4  | 4  | 2  | 1   | 1   | 5   | 1  | 7  | 19 | 69   |
| 継続   | 24 | 20 | 31 | 28 | 23 | 28 | 18  | 14  | 28  | 23 | 21 | 14 | 272  |
| 計    | 29 | 29 | 42 | 32 | 27 | 30 | 19  | 15  | 33  | 24 | 28 | 33 | 341  |

(所感として)

平成29年度は児童の利用者数が伸びており、健診等で発達障害を疑われる児童が増加している事を感じます。

小さな頃から何らかのサービスに繋がっている事が将来的に有利になる事があります。発音や発語に関しての成長をはじめ、

数字や文字の理解、自分の思いを相手に(暴力や行動ではなく)言葉で適切に伝える事、相手の思いをくみ取る事、

集団の中で全体を見て行動できる事、集中して一つの物事に取り組む事など療育面での成長を手助けするのはもちろん、

将来的に障害者手帳の作成や障害年金の申請などの制度につながる場合、幼少時の記録が重要になる場合もあります。

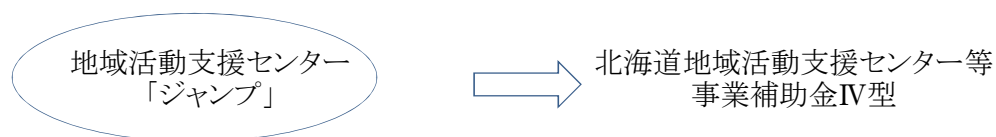
周囲の家族や本人が障害を受容できず否定し、高校を卒業してから仕事を転々とする、二次障害のうつ病になる、

ひきこもり家庭内で親に暴力を振るう等、ご本人もご家族も苦しい状況に陥る場合もあります。

障害を受容することは難しい事ですが、人生のどの時期からでも少しでも生き辛さを軽減できる様、適切な医療や

障害福祉サービスにつなげ、自分の得意分野を生かし、楽しく過ごすことが出来る様支援を行っています。

○地域活動支援センター事業報告



一般相談を経て地域活動支援センター（以下地活）に繋げて頂き、面談を行います。

地活の取り組み・在り方として、**利用者様の一番好きな事・やりたい事**をお聞きたり、現存の作業の様子からいくつかの作業の提案をし、利用者様と一緒に考え内容を決めていきます。

その中で、ご本人の『**一番の得意**』を見極め、目で見える結果を出していき、『**好きな事**』を『**自信**』に変えて頂けるようにお手伝い致します。

また、その基本に更に応用を加え様々な作品を商品化し道の駅等で販売。自分の作ったものに対して、お客様がお金を払って頂けるという喜びを感じ、『**やりがい**』を感じて下さるように応援しています。

自信を持って取り組まれていると実感された時に、ご本人の意向をお聞きしてB型事業所への見学を経て、次のステップとして、ご自分に合った事業所での就労に結び付けていく事もあります。

不登校児童・障がいによる引きこもり・高齢者などに対し、『どうせできないだろうけど、せめて通所だけでも』と決めつけるのではなく、**好きな事は何か、出来ることは何か、自信に繋げるためにはどう取り組むか**を考え、実践しています。

29年度も創作活動に力を入れ、技術を向上させ道の駅やカントリークラブ等で販売することが出来ました。活動を通じて意欲が高まり、自分に自信が持てることで、生活リズムが安定するといった効果を感じられます。高齢者も期待に応えようと集中して作業している様子が伺え、仕事に対する張り合いさえ感じられます。不登校児は自分の優れた部分を認められたという実感から積極的な行動がとれるようになってきています。

少しでも外に目を向け、社会参加に結び付くことを願って、そのお手伝いをさせていただきます。

○ジャンプ登録者（平成30年3月末）

|      |    |
|------|----|
| 精神   | 3名 |
| 知的   | 1名 |
| 障害児  | 1名 |
| 不登校児 | 2名 |
| その他  | 1名 |
| 計    | 8名 |

\*作業内容→ 野菜栽培・除草作業・花壇整備

\*創作活動→ 羊毛や毛糸、フェルトのマスコット・ストラップ・刺繍・着付け

紙粘土の型抜きによるマグネット・ガーデンピック・植木鉢・四季アート・コルクボード  
ガラススタイルコースター・フォトスタンド・ポストカード・クロスワードなど

○平成29年度主な活動内容

| 月   | 活 動 内 容                 | ドライブ・観光・レク | 備考             |
|-----|-------------------------|------------|----------------|
| 4月  | 畑起こし・創作活動               |            | 道の駅<br>カントリー納品 |
| 5月  | 畑の苗の管理及び植込み・創作活動        | 東藻琴芝桜見学    | 〃              |
| 6月  | 花壇花植え込み・創作活動・ショート利用通所   | カラオケレク     | 〃              |
| 7月  | 雑草除去等畑作業・創作活動・七夕まつり制作   | 道の駅作品展示見学  | 〃              |
| 8月  | 本部横除草作業・創作活動            | カラオケレク     | 〃              |
| 9月  | 畑野菜収穫・創作活動・町民文化祭参加作品制作  | 道の駅作品展示見学  | 〃              |
| 10月 | 球根植え・創作活動・町民文化祭参加作品制作   | 町民文化祭作品見学  | 〃              |
| 11月 | 創作活動                    |            | 道の駅納品          |
| 12月 | 創作活動                    |            | 〃              |
| 1月  | 創作活動・福祉のつどい参加作品制作       |            | 〃              |
| 2月  | 創作活動・買い物支援・福祉のつどい参加作品制作 |            | 〃              |
| 3月  | 創作活動・買い物支援・体験通所         | 屈斜路湖白鳥見学   | 〃              |

## 平成29年度 てつなぎ工房 事業報告

作成者：池田 健太

### ■運営方針

事業所は、法の基本理念と関係法令及び通知に基づき、利用者に必要な援助及び訓練を行うことにより、将来健全な社会生活が営むことができるように支援することを目的とする。

### ■理念

ノーマライゼーションの理念に基づき、障がい者が地域社会から隔離されることのない「完全参加と平等」を目標に掲げ、誰もが幸せな人生が送れるよう努める。

### ■職員構成

#### ■利用者数

利用者定員

・就労継続支援B型 23名 20名

※平成30年3月31日現在

### ■各作業課事業報告

各作業課より報告。別紙参照。

### ■参加及び開催行事、点検等

| 開催日           | 行事                      | 参加人数     | 売上       |
|---------------|-------------------------|----------|----------|
| 平成29年4月15日    | 釧路防災研修                  | 利：11 職：3 |          |
| 平成29年4月22日    | 釧路防災研修                  | 利：9 職：3  |          |
| 平成29年6月2日     | 運動会（花見）                 | 利：19 職：7 |          |
| 平成29年6月10日    | 佐藤春美ワグマンテ・シタルオーケストラ ライブ |          |          |
| 平成29年6月16日    | NTT 焼肉パーティー             | 利：2 職：1  | 23,810円  |
| 平成29年6月30日    | 大人の遠足 900草原             | 利：13 職：6 |          |
| 平成29年7月15-16日 | 摩周の里夏まつり                | 利：16 職：7 | 133,830円 |
| 平成29年7月30日    | みちくさフリーマーケット            | 利：2 職：3  | 45,470円  |
| 平成29年8月6日     | くればすフェスタ（中標津）           | 利：6 職：2  | 21,090円  |
| 平成29年8月26日    | レクリエーション                | 利：18 職：5 |          |
| 平成29年8月27日    | 旭第2町内会ふれあい祭り（中標津）       | 利：5 職：2  | 3,380円   |
| 平成29年9月23日    | 鶴居村ふるさとまつり              | 利：3 職：5  | 140,670円 |
| 平成29年9月24日    | ふれあい祭り                  | 利：6 職：4  | 54,090円  |
| 平成29年9月24日    | 磯分内酪農祭                  | 利：2 職：2  | 19,710円  |
| 平成29年10月8日    | 釧路専門学校 釧専祭              | 利：2 職：2  | 53,460円  |
| 平成29年10月29日   | 厚岸町 こう福祉21              | 利：2 職：2  | 26,800円  |
| 平成29年11月18日   | 中標津高等養護学校祭              | 利：2 職：3  | 11,540円  |

|                |          |              |  |
|----------------|----------|--------------|--|
| 平成29年11月20日    | 避難訓練     |              |  |
| 平成29年11月24-25日 | 研修旅行① 知床 | 利：13 職：6     |  |
| 平成29年11月30日    | 消防立入検査   |              |  |
| 平成29年12月2-3日   | 研修旅行② 知床 | 利：3 職：2 OB:1 |  |
| 平成29年12月29日    | 忘年会      | 利：18 職：7     |  |
| 平成30年 1月13日    | 新年会      | 利：17 職：7     |  |
| 平成30年 3月22日    | 避難訓練     |              |  |
| 平成30年 3月31日    | お疲れさま会   | 利：19 職：6     |  |

合 計 533,850円

- ・北海道きのこ品評会において、平成29年度は「優良賞」を受賞した。(出品数は、原木生しいたけ31、菌床生しいたけ51、その他のきのこ19、 合計101)前年度の優秀賞から一つ下がってはしまったものの、入賞という快挙を果たした。日々、利用者の方々が一生懸命仕事に取り組んでいる成果がこのような評価され、利用者職員ともども大変喜ばしいことであった。
- ・便利屋では、一般貨物自動車運送事業が本格的に開始し、適正な料金体系のもと運用し、売り上げが大幅に増加している。運送事業開始に伴い、お客様に料金改正の提案をした際に、険しい表情をした会社もあったが、すでに取引のあった企業は9割方承諾してくださっている。顧客離れも懸念したが、コンスタントに依頼もあり、順調であった。
- ・てつなぎオールスターズのバンド活動は、今回アマチュアが参加するライブイベントにも参加し、大変良い刺激となった。  
新しい曲を練習初めても最短で1日である程度完成してしまうなど、レベルは確実に上がってきている、ここ数年、中標津方面からイベント等の声をかけていただくことが多くなってきている。バンド演奏の依頼も増えてきており、利用者が活躍する場が多い。今後も様々な場面において活躍する機会を提供できるよう、各方面の団体等と連携を図っていきたい。

#### ■改善点、今後の課題

- ・ここ2年ほど、椎茸の町内の販売数量が増えてきており、大変うれしいことである一方、生産が行き詰っており、現在の栽培施設では年間収量を増やすことが難しい。  
ビニールハウス増設も検討しているが、資金繰り等もあるので、一筋縄ではいかないのが現状である。事務方とこまめに協議をし、早急に準備を進めていきたい。
- ・販売課では、標茶のみゅうみゅうとの取引が終了したので、ケラピリカとお互い協議のもとパンの数量を増やし、売り上げを増加させたい。

# 平成29年度 便利屋事業報告

作成者: 原 見樹

例年通りの作業量であり、ここ数年の雪の少なさが影響しており、除雪の依頼件数は極端に減っている。一般貨物自動車運送事業の許可を取得したことにより、ゴミ処分の一回当たりの単価が変わったので、それが収入増加の大きな要因となっている。

## ■今年度の主な作業について

定 期 ～古紙回収、事業系一般廃棄物処理(介護施設、薬局、娯楽施設、道の駅など)  
不定期～一般廃棄物処理、草刈り、除雪、荷物運搬、清掃など

## ■古紙回収について

毎週火曜日は古紙回収の日と決まっており、それがお客様にも定着しているので、安定した回収量がある。

お客様が不在時は、玄関に古紙が置いてあっても勝手に持っていくことはせず、不在票を投函して、お客様から連絡があった場合のみ回収を行っている。

|                |     |
|----------------|-----|
| 第1週(中央、泉、朝日)   | 48  |
| 第2週(中央、湯の島)    | 38  |
| 第3週(高栄、美里)     | 54  |
| 第4週(摩周、鈴蘭、奥春別) | 35  |
| 月末(川湯、南弟子屈)    | 39  |
| 合 計            | 214 |

※平成30年3月31日現在

## ■始業と終業のミーティングについて

毎日必ず作業開始前と作業終了後にはミーティングを欠かさず行っている。一日の作業の流れを把握してもらい、作業のポイントや注意点を話し、ケガ防止の注意喚起を促している。作業終了後には、良かった点や改善点の報告、また、ケガの有無の確認も忘れずに行っている。

毎日利用者が日直を交代で行い、一人ひとり責任をもって取り組むことにより、責任感や達成感を得ることができ、皆いきいきとしている。しかし、ミーティング時だけの日直となりがちなので、班長と職員と連携を図ることにより、より一層作業がスムーズに進行することができるよう進めていき

## ■問題点

以前から比較すると、服装や手袋着用といった作業に適した身だしなみを整えることができるようになってきた。しかし、人の話を聞いていないがために、何の作業を行うのか、どこに行くのか、はたまた移動中の車両の中で居眠りをするなど、仕事に対する意識の希薄さが目立っている。その都度その利用者には話をして改めていただいているが、なかなか改善には至っていない。

## ■改善点、課題

利用者一人ひとりの意識や仕事に対する姿勢を改革するべく、定期的に安全講習会、研修会を行う。ケガ等の注意喚起はもちろんのこと、各作業に応じた手順やポイントや仕事する意味等を時間をかけて利用者に伝えていく。そして、利用者と職員が連携をして仕事を効率よく進めるためにも親睦を図っていきたい。



## ■月別作業一覧

|     | ゴミ処分 | 草刈り | 荷物運搬 | 清掃 | 除雪 | 古紙販売(マテック) | その他 |
|-----|------|-----|------|----|----|------------|-----|
| 4月  | 14   | 0   | 4    | 0  | 0  | 2          | 2   |
| 5月  | 11   | 0   | 0    | 0  | 0  | 3          | 5   |
| 6月  | 7    | 7   | 0    | 0  | 0  | 1          | 2   |
| 7月  | 11   | 3   | 0    | 0  | 0  | 0          | 2   |
| 8月  | 17   | 3   | 1    | 0  | 0  | 3          | 0   |
| 9月  | 10   | 1   | 2    | 0  | 0  | 3          | 1   |
| 10月 | 11   | 3   | 0    | 0  | 0  | 3          | 1   |
| 11月 | 16   | 0   | 3    | 0  | 0  | 3          | 1   |
| 12月 | 10   | 0   | 3    | 1  | 1  | 2          | 4   |
| 1月  | 9    | 0   | 1    | 1  | 0  | 3          | 1   |
| 2月  | 7    | 0   | 1    | 1  | 1  | 3          | 1   |
| 3月  | 12   | 0   | 0    | 0  | 2  | 3          | 0   |
| 計   | 135  | 17  | 15   | 3  | 4  | 29         | 20  |

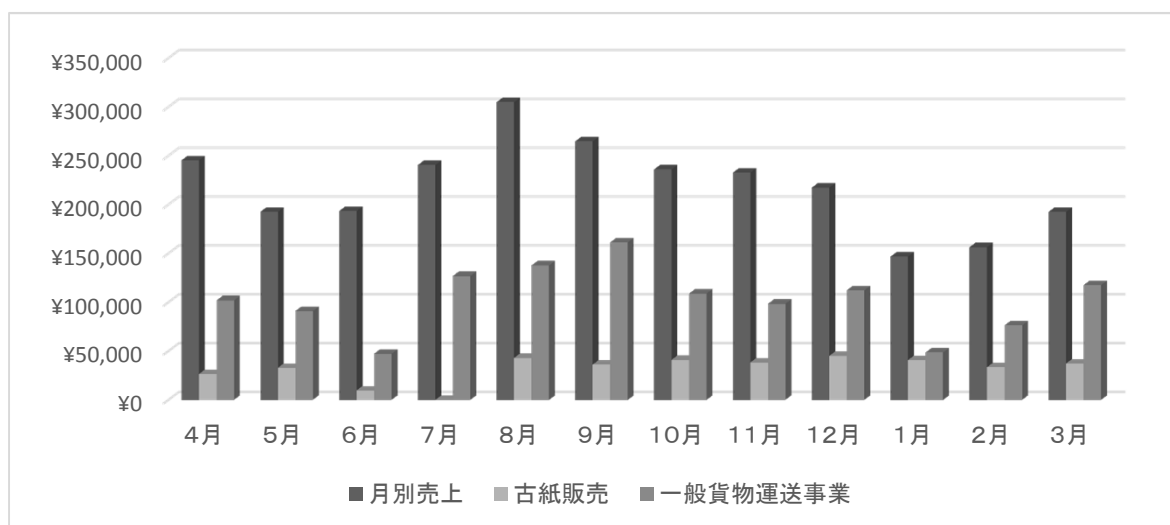
## ■月別売上

|     |            |
|-----|------------|
| 4月  | ¥245,400   |
| 5月  | ¥192,559   |
| 6月  | ¥193,368   |
| 7月  | ¥240,516   |
| 8月  | ¥304,896   |
| 9月  | ¥264,838   |
| 10月 | ¥236,110   |
| 11月 | ¥232,690   |
| 12月 | ¥217,268   |
| 1月  | ¥146,776   |
| 2月  | ¥156,368   |
| 3月  | ¥192,394   |
| 合計  | ¥2,623,183 |

## ■古紙販売(マテック)

|     | 平成29年度   | 平成28年度   | 対前年度     |
|-----|----------|----------|----------|
| 4月  | ¥26,524  | ¥24,040  | 2,484    |
| 5月  | ¥32,787  | ¥42,681  | ▲ 9,894  |
| 6月  | ¥9,676   | ¥23,954  | ▲ 14,278 |
| 7月  | ¥0       | ¥21,319  | ▲ 21,319 |
| 8月  | ¥42,984  | ¥20,995  | 21,989   |
| 9月  | ¥36,288  | ¥21,556  | 14,732   |
| 10月 | ¥41,040  | ¥19,051  | 21,989   |
| 11月 | ¥38,340  | ¥0       | 38,340   |
| 12月 | ¥44,928  | ¥21,772  | 23,156   |
| 1月  | ¥40,824  | ¥40,305  | 519      |
| 2月  | ¥33,480  | ¥19,353  | 14,127   |
| 3月  | ¥37,152  | ¥27,064  | 10,088   |
| 合計  | ¥384,023 | ¥282,090 | ¥101,933 |

※月別売上の中に含まれている。



■一般貨物運送事業による廃棄物処理

|     | 平成29年度     | 平成28年度  | 対前年度     |
|-----|------------|---------|----------|
| 4月  | ¥101,942   | 34,000  | 67,942   |
| 5月  | ¥90,978    | 31,000  | 59,978   |
| 6月  | ¥47,272    | 43,000  | 4,272    |
| 7月  | ¥126,880   | 36,000  | 90,880   |
| 8月  | ¥137,728   | 16,000  | 121,728  |
| 9月  | ¥161,410   | 73,000  | 88,410   |
| 10月 | ¥108,994   | 91,000  | 17,994   |
| 11月 | ¥98,386    | 42,000  | 56,386   |
| 12月 | ¥112,214   | 57,000  | 55,214   |
| 1月  | ¥48,628    | 103,000 | ▲ 54,372 |
| 2月  | ¥76,372    | 20,000  | 56,372   |
| 3月  | ¥117,478   | 54,000  | 63,478   |
| 合計  | ¥1,228,282 | 600,000 | 628,282  |

※月別売上の中に含まれている。

平成28年度まで

軽トラック 1台 2,000円

2tトラック 1台 5,000円

平成29年からは、料金表に基づいて適正な運行を行っている。

## 平成29年度 石鹼課事業報告

作成者:池田 健太

### ■販売実績(直販、外販)

|     | 粉せっけん | 固形石けん200 | 固形石けん100 | プリン石鹼 | お徳用石けん |
|-----|-------|----------|----------|-------|--------|
| 4月  |       | 2        | 5        |       | 2      |
| 5月  |       | 1        | 3        |       | 1      |
| 6月  | 4     | 1        | 1        |       |        |
| 7月  | 1     |          | 1        | 1     |        |
| 8月  | 3     | 7        | 2        | 1     |        |
| 9月  | 5     | 8        | 1        | 4     |        |
| 10月 |       | 3        | 9        | 1     |        |
| 11月 | 6     | 2        |          | 7     |        |
| 12月 | 2     | 4        |          | 3     |        |
| 1月  | 6     |          |          |       |        |
| 2月  | 3     |          |          |       |        |
| 3月  | 2     | 4        | 1        | 1     |        |
| 合 計 | 32    | 32       | 23       | 18    | 3      |

### ■販売実績(委託)

|      | 粉せっけん | 固形石けん200 | 固形石けん100 | プリン石鹼 | お徳用石けん |
|------|-------|----------|----------|-------|--------|
| のんき屋 | 5     | 28       | 63       | 53    |        |
| 道の駅  | 9     | 30       | 62       | 60    |        |
| フクハラ | 13    | 55       |          | 22    |        |
| Aコープ | 15    | 70       | 40       | 35    |        |
| 合 計  | 42    | 183      | 165      | 170   | 0      |

### ■問題点

生産量は増え、在庫も確保できるようになってきたが、それでもまだ安定した生産ができていない。

### ■改善点、今後の課題

- ・製造段階での失敗はほぼなくなり、品質も安定している。
- ・定期的に製造を行うなど、更なる安定した生産をめざし、在庫をきちんと確保できるようにする。
- ・道の駅は観光シーズンになると突発的に売れる傾向があるので、こまめに在庫管理を行い、適宜に納品をしていく。
- ・担当職員のみならず、他の職員も製造に携われることができるよう、人材育成をする。
- ・使用できない廃油(真っ黒すぎるものなど)は業者が無料で引き取りに来てくれるので、連絡を取り依頼をする。

## 平成29年度 食物・内職課事業報告

作成者: 齊藤 美香

### ■年間販売実績(直販、外販、イベント等)

|    | クッキー | 冷凍ぎょうざ | じゃがいも | その他野菜 | 手芸品 | はがき | カレンダー |
|----|------|--------|-------|-------|-----|-----|-------|
| 数量 | 282  | 48     | 66    | 69    | 36  | 5   | 73    |

### ■良かった点

カレンダーは前年度よりも大幅に注文数が増えている。早い段階から作製に取りかかることができた点はよかった。

野菜も順調に販売することができ、主に販売部に協力を仰ぎ、外販で販売していただいた。

クッキーについては、新商品の試作を行い、現段階ではまだ改善等が必要だが大きな一歩を踏み出せたと思う。

### ■問題点

大量の在庫(手すきハガキ用の牛乳パック、手芸品)がある為、販売戦略を考えなくてはならない。

日々同じ作業で利用者にとってはわかりやすいが、販売に苦戦している手芸品の在庫がどんどん増えていっている。個々の能力もあり、利用者ができる作業が限られてしまっているため、新しいことへシフトするには時間を要する。

### ■改善点、今後の課題

- ・手芸品は、デザイン性の問題もあるので、一つのデザインにとらわれず、様々な商品に展開していけるよう、工夫したい。
- ・新商品のクッキーの試作がまだ完了していないので、早急に取り掛かり、商品化を進める。
- ・商品を製造したら、あとは販売課に任せっきりになってしまっているため、自分達でも販売努力が必要である。
- ・比較的障害の程度が重い方が食物・内職課に在籍している。高度な作業は難しいが、その中でも作業を分担し、ヒット商品が誕生するよう皆でアイデアを出し合い、これらが結果となって利用者の工賃に反映できるよう力を入れていきたい。

# 平成29年度 販売課事業報告

作成者:池田 健太

## ■活動内容

- ・移動販売を弟子屈町内および標茶町にて実施
- ・道の駅摩周温泉への商品の納入と在庫管理
- ・年末の〆縄予約販売
- ・各種イベントでの出店販売

## ■作業内容

| 日               | 月                   | 火             | 水               | 木               | 金                   | 土               |
|-----------------|---------------------|---------------|-----------------|-----------------|---------------------|-----------------|
| 休み<br>(イベント時出店) | ・在庫管理<br>・集計<br>・準備 | 移動販売日<br>(町内) | 移動販売日<br>(川湯方面) | 移動販売日<br>(標茶方面) | ・営業活動<br>・集計<br>・準備 | 休み<br>(イベント時出店) |

- ・毎週火、水、木曜日に移動販売を実施。水曜日は、ぬくもり弁当の配達も兼務している。
- ・販売準備(商品発注、POP作成、訪問販売先検討、ロールプレイなど)
- ・売上の計算、釣り銭の準備
- ・各作業科への売上報告
- ・道の駅の在庫確認と納品

## ■販売品目

販売課・・・パン(ケラピリカ、みゅうみゅう)、佃煮、醤油、味噌  
風牧場のヨーグルト、〆縄

椎茸課・・・生椎茸、乾椎茸各種

食物課・・・クッキー、宝永の餃子、野菜

内職課・・・手すきはがき、こずえはがき、こずえカレンダー、手芸品

便利屋・・・固形石けん、粉石けん、プリン石けん

## ■販売数量

(直販、外販)

|     | 佃煮  | みそ | しょうゆ | ヨーグルト | パン   |
|-----|-----|----|------|-------|------|
| 4月  | 24  | 1  | 10   | 91    | 682  |
| 5月  | 35  | 2  |      | 73    | 630  |
| 6月  | 42  | 3  | 2    | 109   | 771  |
| 7月  | 45  | 2  | 5    | 57    | 696  |
| 8月  | 39  | 5  | 3    | 63    | 713  |
| 9月  | 26  | 4  | 8    | 53    | 690  |
| 10月 | 46  | 5  | 6    | 118   | 727  |
| 11月 | 54  | 3  | 2    | 82    | 797  |
| 12月 | 16  | 2  | 1    | 34    | 600  |
| 1月  | 32  |    | 2    | 46    | 736  |
| 2月  | 30  | 1  |      | 43    | 581  |
| 3月  | 23  |    | 1    | 35    | 798  |
| 合計  | 412 | 28 | 40   | 804   | 8421 |

道の駅

|     | 佃煮      | みそ      | しょうゆ    |
|-----|---------|---------|---------|
| 4月  | 7       | 19      | 2       |
|     | ¥2,394  | ¥5,526  | ¥648    |
| 5月  | 5       | 42      | 10      |
|     | ¥1,710  | ¥10,908 | ¥2,340  |
| 6月  | 14      | 34      | 14      |
|     | ¥4,788  | ¥9,256  | ¥3,366  |
| 7月  | 17      | 29      | 13      |
|     | ¥5,664  | ¥7,956  | ¥3,582  |
| 8月  | 7       | 41      | 25      |
|     | ¥2,394  | ¥10,934 | ¥6,300  |
| 9月  | 9       | 28      | 10      |
|     | ¥3,078  | ¥7,722  | ¥2,520  |
| 10月 | 26      | 25      | 12      |
|     | ¥8,842  | ¥6,470  | ¥3,338  |
| 11月 | 12      | 10      | 4       |
|     | ¥4,104  | ¥2,610  | ¥1,026  |
| 12月 | 3       | 4       | 3       |
|     | ¥1,026  | ¥1,206  | ¥702    |
| 1月  | 5       | 8       | 5       |
|     | ¥1,710  | ¥2,232  | ¥1,350  |
| 2月  | 1       | 9       | 5       |
|     | ¥342    | ¥2,646  | ¥1,260  |
| 3月  | 6       | 19      | 6       |
|     | ¥2,052  | ¥4,626  | ¥1,584  |
| 合計  | 112     | 268     | 109     |
|     | ¥38,104 | ¥72,092 | ¥28,016 |

■良かった点、問題点

道の駅では、比較的味噌の売れ行きが好調である。決して安い価格帯ではないが、観光地ということもあり、お土産としての価格の中では購入しやすい価格なのかもしれない。

いつもの外販では、ヨーグルトは安定して売れており、佃煮も好調である。パンに至っては、年間の販売数量が8,421と大きく貢献している。(ケラピリカとみゅうみゅうを合算した数値である)味噌としょうゆは、普段の外販ではなかなか厳しいものがあり、少量は売れてはいるが、ターゲットを道の駅に絞ったほうがよさそうである。

iPadを活用したレジも、しっかりと使いこなしており、新しい商品が増えると利用者自身がデータベースに商品を追加して更新するなど、職員よりも使用方法をマスターしており、やる気や自信を伺うことができる。

■今後の課題

・接客の様子を見ていると、流れ作業になってしまいがちであり、相手の目を全く見ないで会計を済ませたり、口調が単調であったりと改善しなければならない点がある。その都度利用者には声かけをし促してはいるが、「癖」になりかけているので、長い目で見て対応していく必要がある。

・しめ縄については、早い段階から営業をかけ取り組んではいるが、ホームセンターや100円ショップ等の格安販売の脅威があるので、しっかりと作戦を立て、確実に一つひとつ注文をとっていききたい。

# 平成29年度 てつなぎ工房椎茸課事業報告

作成者:阿部 恵智子、丸田 幸男

## ■売上

| 収 入  |           |      |         |     |         |              |           |     |         |
|------|-----------|------|---------|-----|---------|--------------|-----------|-----|---------|
| フクハラ |           | Aコープ |         | 道の駅 |         | 直販、外販、イベントなど |           | 築地  |         |
| 4月   | 413,580   | 4月   | 59,525  | 4月  | 50,302  | 4月           | 188,682   | 4月  | 15,552  |
| 5月   | 441,270   | 5月   | 48,450  | 5月  | 80,460  | 5月           | 160,375   | 5月  | 19,440  |
| 6月   | 377,985   | 6月   | 45,825  | 6月  | 91,196  | 6月           | 180,999   | 6月  | 15,552  |
| 7月   | 417,195   | 7月   | 67,400  | 7月  | 101,466 | 7月           | 156,106   | 7月  | 15,552  |
| 8月   | 344,730   | 8月   | 49,575  | 8月  | 85,688  | 8月           | 154,489   | 8月  | 15,552  |
| 9月   | 350,840   | 9月   | 63,025  | 9月  | 77,583  | 9月           | 166,059   | 9月  | 15,552  |
| 10月  | 226,305   | 10月  | 67,240  | 10月 | 68,985  | 10月          | 208,300   | 10月 | 19,440  |
| 11月  | 455,500   | 11月  | 70,650  | 11月 | 99,336  | 11月          | 183,635   | 11月 | 15,552  |
| 12月  | 505,310   | 12月  | 67,850  | 12月 | 40,971  | 12月          | 136,545   | 12月 | 15,552  |
| 1月   | 723,650   | 1月   | 85,300  | 1月  | 38,738  | 1月           | 168,563   | 1月  | 15,552  |
| 2月   | 357,010   | 2月   | 60,500  | 2月  | 45,407  | 2月           | 85,635    | 2月  | 15,552  |
| 3月   | 584,460   | 3月   | 66,600  | 3月  | 51,078  | 3月           | 166,248   | 3月  | 15,552  |
| 合計   | 5,197,835 | 合計   | 751,940 | 合計  | 831,210 | 合計           | 1,955,636 | 合計  | 194,400 |

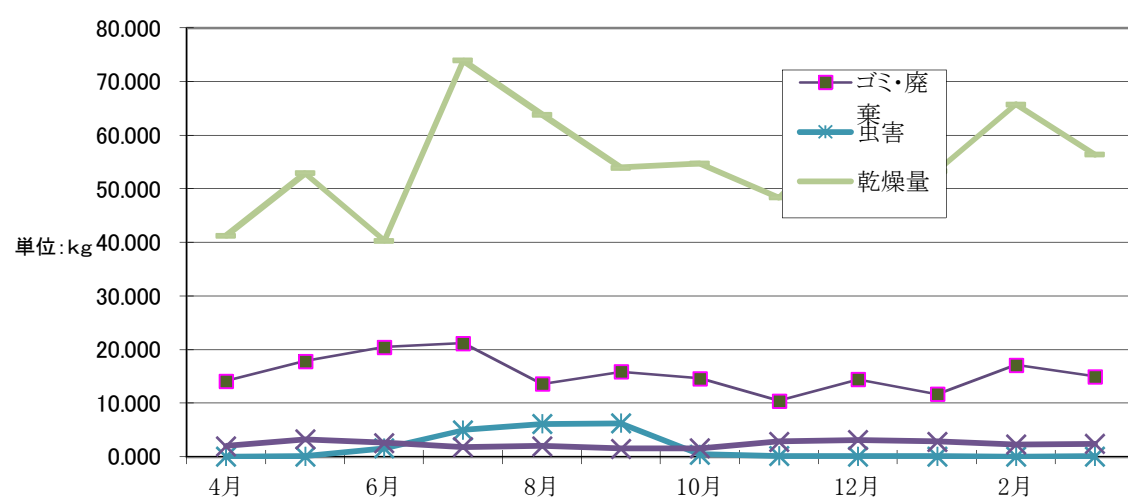
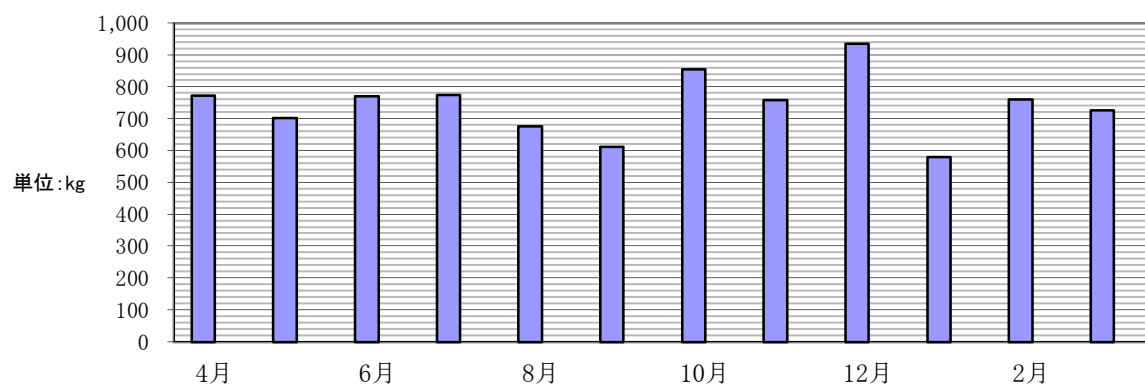
年間売上 8,931,021円

## ■年間データ(平成29年度)

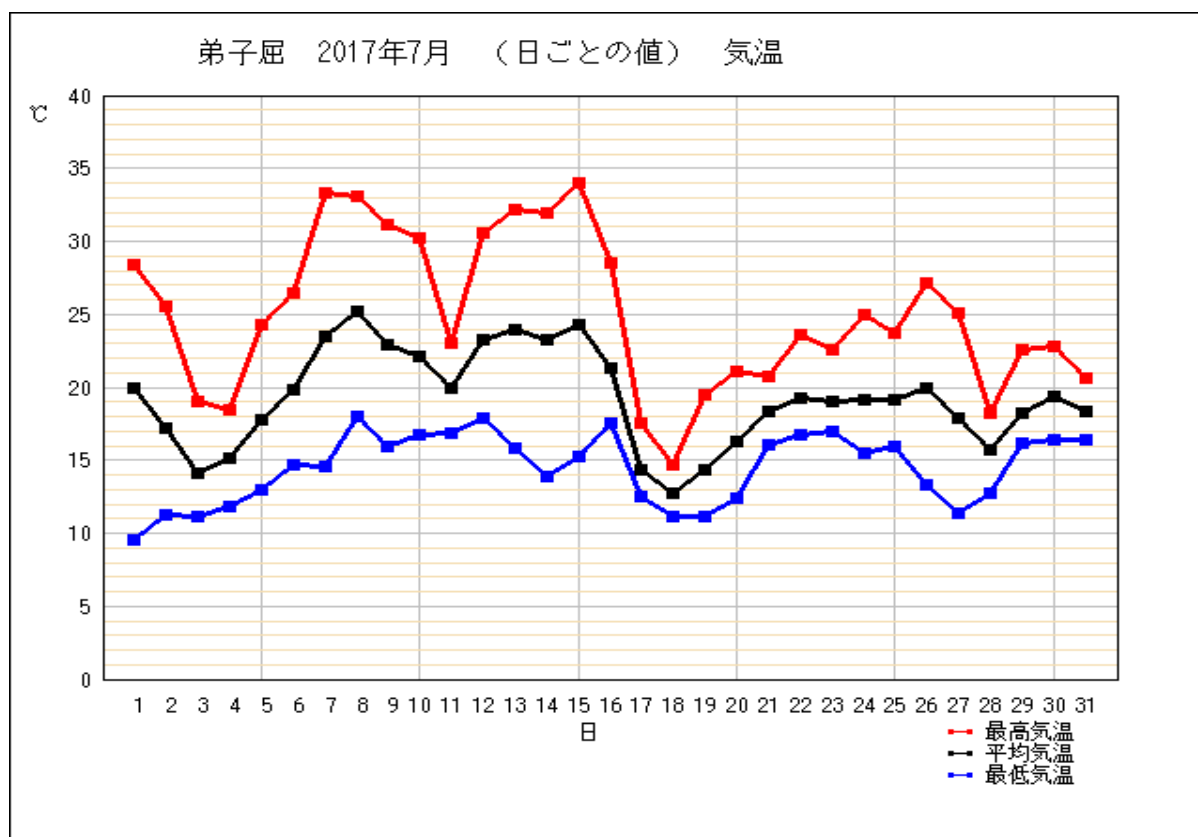
単位:kg

|     | 収穫量      | ゴミ・廃棄   | 虫害     | 乾燥量     | 石突き    | 製品量      | 製品割合(%) |
|-----|----------|---------|--------|---------|--------|----------|---------|
| 4月  | 772.910  | 14.200  | 0.000  | 41.280  | 1.990  | 758.710  | 98.16%  |
| 5月  | 701.880  | 17.900  | 0.090  | 52.940  | 3.230  | 683.890  | 97.44%  |
| 6月  | 770.130  | 20.500  | 1.600  | 40.330  | 2.610  | 748.030  | 97.13%  |
| 7月  | 775.210  | 21.240  | 4.980  | 73.990  | 1.810  | 748.990  | 96.62%  |
| 8月  | 676.800  | 13.650  | 6.090  | 63.890  | 2.020  | 657.060  | 97.08%  |
| 9月  | 612.370  | 15.920  | 6.220  | 53.950  | 1.490  | 590.230  | 96.38%  |
| 10月 | 855.980  | 14.630  | 0.450  | 54.730  | 1.560  | 840.900  | 98.24%  |
| 11月 | 759.650  | 10.480  | 0.120  | 48.420  | 2.800  | 749.050  | 98.60%  |
| 12月 | 935.420  | 14.450  | 0.050  | 63.720  | 3.110  | 920.920  | 98.45%  |
| 1月  | 580.280  | 11.700  | 0.050  | 53.350  | 2.810  | 568.530  | 97.98%  |
| 2月  | 759.770  | 17.170  | 0.020  | 65.760  | 2.260  | 742.580  | 97.74%  |
| 3月  | 726.860  | 14.990  | 0.080  | 56.400  | 2.420  | 711.790  | 97.93%  |
| 合計  | 8927.260 | 186.830 | 19.750 | 668.760 | 28.110 | 8720.680 | 97.65%  |

### 平成29年度 年間収穫量







#### ■反省、改善点、今後の課題

・平成29年度も夏は短期集中型で暑い日が数日あり、7月7日から連日最高気温が30度を超える日が続き、7月15日には34度を記録している。近隣の中標津町では7月15日に35.2度、厚岸町でも32.2度を記録するなど、異常気象が続いている。これだけの暑さが続くと、しいたけにとっては致命的なダメージを受け、収穫量が大幅に影響してしまう。

また、A品のしいたけを生産するために、ひとつの菌床から発生する芽数を減らしたことにより(芽欠き)、これも収穫量に影響をしている。

今回は、天井にスプリンクラー方式の散水装置を設置し、夏場の熱い時期に活躍した。

日々のちょっとした気象の変化(日光、気温、風など)に対応するためには、利用者、職員間の連携をさらに深め、決して他人任せにすることの無いよう、一人ひとりが相手の事を気遣い、そして冷静な目で周囲を見ることが重要である。困ったときや手伝ってほしいときは、仲間に気軽に声をかけることができ、仕事がスムーズに進むようお互いの信頼関係が築ける支援が必要である。

・ここ2年程の課題となっているビニールハウスの増設について、なかなか進展がない。資金繰りのなものもあり、一筋縄でいかないのが現状である。事務方とこまめに打ち合わせ、協議を行い、GOサインが出れば即対応ができるよう、準備を進めていきたい。

・今年度は、北海道きのこ品評会では、「優良賞」を受賞することができた。前年度の優秀賞から一つ下がってはしまったものの、入賞という快挙を果たした。日々、利用者の方々が一生懸命仕事に取り組んでいる成果がこうに評価され、利用者職員ともども大変喜ばしいことであった。

これからも「安心・安全で美味しい椎茸」を栽培していきたい。

## 就労継続支援 B 型事業

### 「ぬくもり弁当」事業報告 平成 29 年度

#### 1. 目的

地域で生活する障害者の方々を対象に日々の援助と生産・サービス活動を通じて、利用者個々の地域社会での自立と社会参加を促進し地域の拠点としての事業所を目指す。

#### 2. 事業内容

- ・お弁当の製造・販売
- ・エコバッグ販売（道の駅受注品）
- ・布バッグ販売
- ・イベント販売
- ・しいたけカレーや佃煮等の仕入れ販売
- ・オードブル・惣菜・イベント用お弁当
- ・魔法のたわし等工芸品の製造販売
- 製造・販売。（休祝日も注文対応可）

#### 3. 利用定員

20 名

#### 4. 従業者の人数

管理者（生活支援員兼務） 1 名 サービス管理責任者 1 名  
生活支援員 1 名 職業指導員 1 名 計 4 名

#### 5. 利用者作業工賃

1 時間平均 ￥350-

#### 6. 年間売上目標

12,000,000 円

年間売上実績

11,097,705 円

#### 7. 支援の重点目標

- （1）情緒の安定、心配事や悩みに対して速やかに対応する
- （2）基本的な生活習慣、生きる上での生活リズムの成立
- （3）作業への積極的取り組み、仕事の喜びを味わっていただく
- （4）みんなが協力しながら作業に取り組めるような雰囲気・環境の整備。
- （5）生活支援や作業支援を通じて社会的自立につなげる
- （6）利用者の心や、体の健康に対する支援
- （7）地域社会との繋がりを大切にした社会貢献で当たり前の社会参加を目指す

## 8、重点目標評価

- ：別支援計画に基づいて支援を行うことでより、緻密に係ることができた。  
個々のニーズに対して話し合う時間を多く確保できたことが大きい。  
その中で仕事の悩みの解決、改善が行えた。  
今後も利用者個々のニーズに対応すべく支援していく。
- ：社会貢献だが、日々の弁当事業での地域との係りがこれに準じている為か他には行えていない。

## 9、職員研修他

利用者支援等のスキルアップを図り、状況にあった支援が行える様指導していく。

- (1) 業務理解を一層深め、作業手本となる様な行動を行って頂く。
- (2) 支援方法の統一化と支援方法の見極め。
- (3) 業務時間活用の見直しと、全体で問題解決を行う。
- (4) スキルアップにより自信・実績を持って頂き自身向上・業務向上を図る。
- (5) 継続的な業務従事をして頂けるよう配慮を行う。

：計画通り、各種研修に参加してスキルアップに努めた。

## 10、全体まとめ報告と課題

今期は、AからBに変わり利用者工賃の大幅な引き下げを行った。

国の決定に早期に対応できたのだが、しこりが残ってしまった。

そんな中で、この1年利用者・職員と一丸となって売上向上に励んできた。

利用者個々の思いや悩み事をよく聞き対応してきたことが評価できるが、賃金を元に戻す程には至らなかった。

平成30年2月をもって長年勤められた小林さんが退職するに至る。

この方がいたからこそぬくもり弁当が立ち上げられ、今日まで続けられたと断言できる。

その退職の意味するところは大きく、利用者への影響もかなり出ている、この問題の対策として、今までと同じ運営は出来ないと判断するしかなく、同じ元A型のケラピリカと合併が食品を扱う事、同じく移行したものであることなど類似性が高いためそれぞれの持つ利点を最大限伸ばせる判断した。

来期中に合併し、1日でも早く利用者の負担・職員の負担を軽減させる。

今まで培ったノウハウを最大限活かして、今まで以上の結果を出すことで、利用者の引き下げざる負えなかった工賃を基に戻すべく邁進するものと切望する。

# 平成 29 年度 就労継続支援 B 型事業

## サンバーカリーケラピリカ事業案報告

### 1.目的

法人の理念・各種法令を遵守した上で当事者の社会参加・自立を支援する。  
個々の能力や尊厳、個性や性格を尊重した支援を行う。

### 2.事業内容

- ・パンの製造
- ・パン販売（網走・清里・川湯・弟子屈・釧路）
- ・弟子屈カントリークラブレストラン事業
- ・施設外就労（川湯の森病院・他）
- ・イベント販売（道の駅・農協・観光祭り等の町内町外各種行事へ参加）
- ・野菜果実の販売（地場・道内・道外品の取扱い）
- ・当事者支援に関する業務全般（更新手続きなど）
- ・年 2 回の避難訓練の実施

### 3.年間売上目標

|       |             |
|-------|-------------|
| パン    | 3,750,000 円 |
| 販売    | 720,000 円   |
| レストラン | 4,700,000 円 |
| 目標総計  | 9,170,000 円 |

### 売上実績

|       |             |
|-------|-------------|
| パン    | 3,572,000 円 |
| 販売    | 710,000 円   |
| レストラン | 5,100,000 円 |
| 委託事業  | 270,000 円   |
| 実績合計  | 9,652,000 円 |

### 8.重点目標

- ・顧客情報の徹底した管理を行い、お客様の負担にならないように配慮する。
- ・地域の特性を生かした商品開発を行い、更なる収益性の向上を目指す。
- ・利用者一人一人が、集中して作業に取り組める工夫を行う。
- ・一人一人の人生目標を叶える支援を行う。
- ・各種研修会や勉強会に参加し、職員一人一人の質の向上を行う。

## 重点目標評価

- ・顧客情報管理の徹底：有効活用出来ており売り上げに貢献された。
- ・商品開発：新たな商品を生み出すことは出来なかつたが更なる売上向上には不可欠の為来期も継続していく。
- ・利用者の作業の工夫：負担にならない様に配慮された、来期も継続とする。
- ・各種勉強会・研修会に参加職員的能力向上を図る。  
釧路保健所主催、食品衛生講習：虐待防止：報酬改定：H A C C P：食品表示法。  
北海道主催、食品表示法：触法。  
その他主催、制度改正：F B活用講座：H Pの有効活用：障がい者支援関連など。  
各種研修に多数の職員が参加して、能力向上に努めた。  
今後必要な事なので来期も継続とする。

## 9.その他（今期反省と来期展望など）

今年は初の試みである、弟子屈カントリークラブレストラン事業の展開を行い。

500万円の実績を出すことができた。また来期の営業も決まっており、今期の反省を活かしてより良い結果を出せることと考える。

委託事業である、森の病院の清掃業務を、冬季間カントリーが無い状況での新たな収益の確保として実施した。元々病院からは打診を受けていたが答える事が出来なかつたので今回実施に至る。

しかしながら、月契約料が当初想定よりも引き下げられることもあった。

今期はレストラン事業の効果が有り、パンやその他販売の実績を引き上げる結果になった。

来期展望として、特に販売に力点を置いていく。

自社製品の活用された商品開発及び展開は更なる収益の向上になるとともに、今まで軽視されてきた、【営業】を強化していく事が、現状の打開に大きく貢献するものと捉えている。

AからBへの転換により大きく引き下げられた工賃を一日も早く回復させるべく、結果をだすことが至上命題であり、最終目標の1つと言える。

その為に何が出来て出来ないのか、どうすれば出来るのかを職員・利用者が一丸となり邁進する必要がある。

合わせて利用者の方々が何故働くのかどう生きるのかを、目標として見失わない様に支援せねばならない。その充実を図る為に、サービス管理責任者の位置づけをより明確化、その専門性を強化する。

売上目標に邁進する為におおざなりになりがちな利用者支援を個々のニーズに合わせた個別支援の強化を行うことで、より充実した生活になるように、職員全体で、支援理解、障害特性、その時々々の健康状態や精神状況を把握し共有していく。

障害福祉サービス事業の本来の役割を失わずに、売上という実績を更に向上させ工賃改善を行ない、ここで、ぜひ働きたいと言われる魅力ある事業所にしていくことが来期の最終目標である。

# GHてつなぎ荘事業 平成29年度事業報告

## 短期入所事業

### 1:運営報告

#### \* 給付対象事業

指定共同生活援助事業

てつなぎ荘 定員7名 満室 平成30年3月末日

てつなぎ抱夢 定員5名 満室

ほんわかホーム 定員5名 満室（フリー1室）

泉ほ一む 定員2名 満室

指定短期入所事業（てつなぎ荘にて実施） 定員1名

稼働率 80%

#### \* 給付対象外事業

:一時預かり事業 定員1名 随時対応

事前予約にて随時対応

:有料ショートステイ事業

支給決定外の方を対象に運営

事前予約にて随時対応

利用料:1日2000円+3食900円

### 2:サービス状況報告 \* 住居毎の職員配置数及び業務内容

てつなぎ荘 世話人 1名 宿直応援職員数名（他事業所職員 1名）

:宿直（夜間18時～翌9時）・日勤（祝祭日などの休日時の支援全般）

泉ほ一む 世話人兼務 1名（てつなぎ荘配置職員により管理）

:巡回時間 9時、14時（休日のみ）、18時、22時

てつなぎ抱夢 世話人兼務 1名

:荘宿直者が対応、18時、22時、9時に巡回を行う

ほんわかホーム 世話人 1名 生活支援員 5名（5交代勤務）

:日勤（日中、9時～18時、生活支援全般）

:早出（7時30分～16時、生活支援、受診対応など）

:遅出（13時～21時、生活支援全般）

:夜勤（16時～9時、夜間支援全般）

\* 食事提供体制（平日の夕食）・土日＝宿日直対応職員が担う。

調理員 2名 交代制にて対応・不在時は当日担当職員にて対応

:全入居利用者に対し、居室担当者の設定によるきめ細かいサービスの提供を行う。  
定期的な個別面談により潜在的要望を掘り起こし、支援計画に反映させた。

### 3:重点課題:評価

#### \* 各種関係法令の理解及び運営に適応させる

平成28年4月施行『障害差別解消法』や『虐待防止法』など。

:北海道主催・釧路保健所主催・その他関係団体主催の各種研修に参加し、職員のスキルアップにつながり、意識・意欲向上及び質の向上に効果有。

#### \* サービスの質の向上

支援内容を検証し、当事者の要望に細目に対応する。

:前述各居室担当制を取り入れ2年経過した。

利用者の個別の要望に細かく対応することが出来ており、成果有り。

主に、外出支援(釧路ジャスコ、ポスフルへ買い物)

通院・受信付添送迎(釧路優心・市立HPなど)

余暇付添(散歩・カラオケ・銭湯など)

個々のニーズに合わせた細かい対応はより質の高い支援になっている。

またそれらは、入居者の満足度を引き上げているため今後も継続する。

#### \* 利用料の改定

:この1年様々な他地域のグループホームの運営状況を調査した。

その中で、当事業所の利用料が一番安価であった。

確かに収支改善としては、値上げを含めた改正は有効だが、

他地域を含めた広域の中で一番安い利用料は大きな魅力であり

対外的に広報次第では、その社会貢献性も含めて、低所得者にも

無理なく利用できる現状は最大の魅力にとして喧伝できる。

しかしながら、当事業そのものに支障がでても意味がない。

また、現入居者の経済事情は値上げにより破綻の懸念が残る。

このことから、収支改善は大きな課題であるが、個々の経済事情を

鑑みて値上げ幅を検討する。

最大の魅力を残しつつ収支改善を図るころが次の課題である。

### 4:その他

#### \* 収益事業の検討

:生活雑貨の販売、自動販売機の設置管理など

## 平成 29 年度 就労継続支援事業所 B 型 事業報告

すまいる B

### 1. 基本理念

ノーマライゼーションの理念に基づき、利用者の方が地域社会から隔離されない「完全参加と平等」を目標に掲げ、障がい者ひとりひとりの人生の質（クオリティ・オブ・ライフ）の向上と自己実現を目指し、地域の中で自分らしく幸福感や生きがいをもって自立した生活が送れるよう支援していく。

### 2. 事業運営方針

就労継続支援 B 型事業所は、利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、利用者に対して就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。

事業の実施に当たっては、関係市町村、他の障害福祉サービス事業者、その他の保健医療サービス機関、利用者を取り巻く社会資源との連携を図り、総合的な福祉サービスの提供に努める。

### 3. 支援方針

#### （1）居場所支援

生活の場以外に地域の中で心のよりどころ・生きがいを持てるような居場所（サービス事業所）としての役割を目指した支援。

#### （2）生きがいづくり

就労や、その他の活動を通して生きがいを持って自己実現できるような支援を行う。

#### （3）自己決定・自己選択・自己責任

安易な保護・管理をせず、利用者の方が自分自身の人生の責任主体となり、自己決定・自己選択を行い、自分の人生を形成し、自立した生活が送れるよう支援する。

### 4. 事業所名および所在地

（1）事業所名：就労継続支援事業所（B 型）すまいる B

（2）所在地：〒088-3202 北海道川上郡弟子屈町鈴蘭 6 丁目 1 番 5 号

（3）電話：015-486-7280（f a x 同左）



## 5. 施設の規模・構造

| 区分   | 建物構造等                 |
|------|-----------------------|
| 構造   | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建       |
| 階数   | 2 階                   |
| 床面積  | 134.47 m <sup>2</sup> |
| 延べ面積 | 205.24 m <sup>2</sup> |

## 5. 従業者の人数

(1) 管理者 1 名 (常勤・サービス管理責任者兼務)

管理者は、事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行うとともに、事業所の従業者に対し、法令等を参遵守させるために必要な指揮命令を行う。

(2) サービス管理責任者 1 名 (常勤・管理者兼務)

サービス管理責任者は、就労継続支援支援 B 型計画の作成のほか、利用者に対する継続的なサービスの管理や評価、従業者に対する技術指導等サービスの内容の管理等、その他利用者に関することを行うものとする。

(3) 生活支援員 1 名 (常勤)

生活支援員は、日常生活上の相談、健康管理の援助、その他利用者の関することをを行う。

(4) 職業指導員 2 名 (常勤)

職業指導員は、生産活動の実施、適切な就労継続支援の提供にあたる。

## 6. 運営の実績

(1) 利用定員 20 名

(2) 利用者数 18 名

(3) 利用実績

| 区分     | 平成29年 |     |     |     |     |     |     |     |     | 平成30年 |     |     | (単位:人) |
|--------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|--------|
|        | 4月    | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月    | 2月  | 3月  | 年度計    |
| 定員(人)  | 20    | 20  | 20  | 20  | 20  | 20  | 20  | 20  | 20  | 20    | 20  | 20  | 248    |
| 開所日数   | 20    | 22  | 22  | 20  | 21  | 21  | 22  | 20  | 21  | 18    | 20  | 22  | 248    |
| 利用者実人数 | 15    | 18  | 18  | 18  | 18  | 18  | 18  | 18  | 18  | 17    | 16  | 18  | 209    |
| 延べ人数   | 180   | 229 | 272 | 245 | 249 | 264 | 266 | 256 | 259 | 220   | 212 | 266 | 2917   |

## 7. 障害の状況

### ①利用者の障害程度

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 身体障害 | 4 級 2 名                 |
| 知的障害 | A 4 名、B 3 名             |
| 精神障害 | 1 級 2 名、2 級 5 名、3 級 1 名 |
| その他  | 1 名                     |

### ②うち重複障害

9名

③利用者の男女別

男性 10名（平均年齢 54 歳） 女性 8名（平均年齢 43 歳）

8. 工賃 時給 100 円 月末現金支給

9. 生産活動

利用者の障害特性、程度に配慮し、主に午前を中心に生産活動を行い、午後からは、就労に向けた体力づくり、意欲の向上、相談等を行っている。生産活動の機会の提供にあたっては、利用者の個性・体調・能力に応じ、過重な負担とならないよう支援を行う。

| 作業種名      | 製品・作業内容・作業支援目標                                                                                                                             | 販売戦略                                                                                                                                                                 |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ペットのおやつ作り | ①製品：犬・猫のおやつ（にぼし入りクラッカー等）<br>②作業内容：午前を中心に生地づくり、成形、加工、袋詰めを行う。<br>③作業支援目標：各利用者の方の作業能力・個性・体力・体調に配慮し、負担がかかりすぎないように、楽しい雰囲気生きがいを持って作業できるよう支援していく。 | ・顧客ターゲット：犬・ねこを飼っている人。<br>・販路：道の駅、事業所販売、販売会<br>・新しい商品を開発し季節感を打ち出す。かわいらしい形にするなど購買意欲を引き出すような製品づくりをしていく。<br>28 年度売上 100,800 円<br>29 年度売上目標 190,000 円<br>29 年度売上 99,010 円 |
| 手芸製品作り    | ①製品：アクリルたわし、小物、バッグ、アクセサリ他<br>②作業内容：午前を中心にアクリルたわし、小物、バッグ、アクセサリ他の製品づくりを行う。<br>③作業支援目標：各利用者の方の作業能力・個性・体力・体調に配慮し、負担がかかりすぎないように、楽しい雰囲気          | ・顧客ターゲット：観光客、主婦層、子ども<br>・販路：道の駅、事業所販売、販売会<br>・お客様の意見などを取り入れたり、個性的な製品づくりを行い、購買意欲を引き出すような製品づくり                                                                         |

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                       |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|              | <p>気で生きがいを持って作業できるよう支援していく。</p> <p>また、個性的な魅力ある製品づくりができるよう、自由な発想を大事にして製品開発を利用者の方と共に考えながら製品づくりを支援していく。</p>                                                                                                                                                                      | <p>をしていく。</p> <p>28 年度売上 1,180 円</p> <p>29 年度売上目標 120,000 円</p> <p>29 年度売上 3,705 円</p>                                                                                                                                |
| 牛乳パック再利用製品作り | <p>①製品：牛乳パックを再利用し、しおり、パッケージ、他製品</p> <p>②作業内容：午前を中心に牛乳パック切り、ラベルはがし、ちぎり、紙漉き、乾燥、成形等の工程を経て、パッケージ、しおり、他製品づくりを行う。</p> <p>③作業支援目標：各利用者の方の作業能力・個性・体力・体調に配慮し、負担がかかりすぎないよう、楽しい雰囲気の中で生きがいを持って作業できるよう支援していく。</p> <p>また、個性的な魅力ある製品づくりができるよう、自由な発想を大事にして製品開発を利用者の方と共に考えながら製品づくりを支援していく。</p> | <p>・顧客ターゲット：観光客、地域住民</p> <p>・販路：道の駅、事業所販売、販売会</p> <p>・お客様のニーズや、自由な発想を取り入れた新製品の開発に努める。また、捨てられるものを再利用して製品づくりを行っていることで環境保護の意識を販売を通して広めていく。</p> <p>28 年度売上 3,424 円</p> <p>29 年度売り上げ目標 24,000 円</p> <p>29 年度売上 9,720 円</p> |
| 仕入販売         | <p>①製品：弟子屈ラーメンカップ麺、弟子屈生ラーメン、唐松石鹼他</p> <p>②作業内容：午前を中心に値段付、納品、道の駅の在庫確認を行う。</p> <p>③作業支援内容：各利用者の方の作業能力・個性・体力・体調に配慮し、負担がかかりすぎないよう、楽しい雰囲気</p>                                                                                                                                      | <p>・顧客ターゲット：観光客、地域住民</p> <p>・販路：道の駅、事業所販売、販売会、その他</p> <p>・販売元からポップを提供していただき、個性的な看板や小物を作り、人の目を</p>                                                                                                                     |

|              |                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                    |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|              | <p>気で生きがいを持って作業できるよう支援していく。</p>                                                                                                                                             | <p>引き、購買意欲を引き立てるような販売活動を行う。</p> <p>28 年度売上 855,265 円</p> <p>29 年度売上目標 108,000 円</p> <p>29 年度売上 991,403 円</p>                       |
| 木工、雑貨製品作り    | <p>①製品：木工・雑貨製品</p> <p>②作業内容：木工・雑貨製品の製造、受注販売。</p> <p>③支援内容：利用者の方が難しいところは職員が補助し、個々の能力・体力に応じ、負担に感じないように配慮し、楽しい雰囲気の中で作業に取り組めるよう支援していく。</p>                                      | <p>・販売方法：事業所での販売。受注販売。</p> <p>・顧客ターゲット：観光客、地域住民。</p> <p>・他にはない個性的な製品作りを行い、差別化を図る。</p> <p>29 年度売上目標 48,000 円</p> <p>29 年度売上 0 円</p> |
| その他新規事業 墓掃除他 | <p>①墓地、墓の清掃等新規事業への取り組み。</p> <p>②作業内容：墓地、お墓の清掃。その他。</p> <p>③支援内容：あいさつ、接客態度、マナー、身だしなみ等や作業内容について適切に行えるよう、知識、技術等の訓練を行う。個々の能力を生かしながら、過重な負担とならないよう配慮し、意欲をもって仕事に取り組めるよう支援していく。</p> | <p>・清掃・営業技術などの研修。</p> <p>・営業・宣伝活動ホームページに載せる。</p> <p>29 年度売上目標 590,000 円</p> <p>29 年度売上 0 円</p>                                     |

#### 10. 健康の維持・増進活動

生産活動・その他の活動におけるけがの予防や、体力づくり、成人病予防等のため、朝の朝礼後や午後の時間に、ラジオ体操・健康体操・散歩などの活動を行う。

#### 11. レクリエーション活動

就労意欲の向上、体力づくり、他者との親睦の機会を通じ、QOL の向上を図る取り組みとして、様々なレクリエーション活動を通じて心身のリフレッシュ、生きがいを見つけるなど生活の満足感を高めることを目的とした活動を行っている。

<活動内容>

- ・トランプ・オセロ・将棋・かるた・すごろく・ジェンガ・カラオケ等

コミュニケーションが苦手な方でも他者との交流を図ることができ、気晴らしや楽し

みを見つける。

- ・ドライブ

普段いる空間から離れ、外出することで景色をみたり、歩いたりしながら季節感を感じたり、地域の方や他者との交流の機会を持つなど心身をリフレッシュする。

- ・休憩

心身の疲労回復のための休憩は、就労及び健康の維持において大切な活動の一つである。個々の体調に合わせ、自分の体調管理ができるよう声掛け、見守り支援を行っている。

- ・図書館やその他展示会の見学などの文化活動

教養娯楽活動によって楽しみや視野を広げる。

## 1 2. 各関係機関との連携活動

弟子屈町保健福祉課健康推進係、ボランティア団体、社会福祉協議会、釧路総合振興局保健福祉部との連携活動として、歯科検診、ふまネット体操、がんばるーん体操、その他健康生活にかかわる講習会など行う。

健康推進行事

| 実施日  | 7月21日           | 11月17日      | 1月21日              | 2月18日                    | 3月16日   |
|------|-----------------|-------------|--------------------|--------------------------|---------|
| 場所   | すまいる B          | すまいる B      | 福祉センター             | すまいる B                   | すまいる B  |
| 内容   | がんばるーん体操        | 生活習慣予防講演会   | ふまねっと体操            | メンタルヘルス講演会               | 脳トレ摩周   |
| 協力機関 | 社会福祉協議会 バルーンが摩周 | 弟子屈町役場保健福祉係 | 社会福祉協議会 ふまねっとサポーター | 釧路総合振興局釧路保健所、弟子屈町役場保健福祉係 | 社会福祉協議会 |
| 参加人数 | 15名             | 15名         | 13名                | 12名                      | 14名     |

## 1 3. 季節感を取り入れた行事活動

花見、節分豆まき、焼肉、忘年会、新年会など

## 1 4. 利用者ミーティング

毎週金曜日に利用者ミーティングを行い、料理やおやつのメニュー、ドライブの行先やスポーツの日の日程をみんなで決めたり、すごろくを使ってコミュニケーションが苦手な方でもゲーム感覚で自分のことを話できる機会を作っている。

利用者ミーティングは、お互いの親睦を図り、同じ悩みなどを共有・共感し合い、励まし合ったり、自分の良さや課題への気づきを促し、自分の課題の解決する力を引き出すことなどを目的として行っている。

#### 1 5. 心身の状況等の把握

来所時に、血圧測定や、聞き取り、表情の観察、服薬支援、受診状況など健康状態の把握のほか、利用者の生活環境の把握を行う。

#### 1 6. 個別支援計画等の作成

個別支援計画のモニタリング・評価・アセスメントを半年毎（4月・10月ごろ）、または状況の変化に応じて、利用者との面接、個別支援計画検討会議、関係機関との連携を行い、個別支援計画の作成・個別支援内容の説明・文書の交付を行う。

#### 1 7. 非常災害対策等の実施

##### ①消防避難訓練の実施（2回）

6月23日（13名参加）、10月13日（14名参加）

##### ②うち自然災害を想定した避難訓練の実施（2回）

6月23日（13名参加）、10月13日（14名参加）

##### ③消防立入検査・結果報告

11月30日 消防署による消防用設備点検実施。指摘事項なし。

##### ④法定設備点検

5月18日 消防用設備点検実施。異常なし。

#### 1 8. サービスの質の向上のための取り組み

職員のサービスの質の向上のため、外部研修、法人主催研修、社内研修を行う。  
年9回実施。

#### 1 9. 職員会議

##### ・業務ミーティング（2回）

業務について必要に応じて業務ミーティングを実施。業務の内容全般の改善点や、支援方法のあり方、各職員の勤務態度についての業務指導等の実施。

##### ・作業ミーティング（2回）

作業内容、生産製品の改良、開拓について話し合い、事業収入の向上を目指す。

・職員メンタルヘルスマーケティング（４回）

職員の精神面でのストレスや悩み、趣味など各職員全員出し合い、そのことについての思い、考えなどを共有・共感することにより、各職員同士の理解を深めること、や課題に対しての自己解決能力の向上を目指している。

２０．年間行事

|     |            |
|-----|------------|
| H29 |            |
| ５月  | 東藻琴芝桜見学    |
| ６月  | 避難訓練       |
| ７月  | 健康推進行事     |
| ８月  | 焼肉・中標津ドライブ |
| ９月  | 健康診断       |
| １０月 | 避難訓練・お食事会  |
| １１月 | 健康推進行事     |
| １２月 | 忘年会・お楽しみ会  |
| H30 |            |
| １月  | 新年会・健康推進行事 |
| ２月  | 豆まき・健康推進行事 |
| ３月  | お疲れ様会      |

２１．日課

|             |                             |
|-------------|-----------------------------|
| １０：００～１０：３０ | 来所、健康状態の確認、朝礼               |
| １０：３０～１０：３５ | ラジオ体操                       |
| １０：３５～１１：００ | 作業・各自の体調に合わせて休憩・水分補給。火曜日は料理 |
| １１：００～１１：１０ | 休憩・水分補給                     |
| １１：１０～１１：４５ | 作業・各自の体調に合わせて休憩・水分補給。火曜日は料理 |
| １１：４５～１２：００ | 片づけ・掃除・昼食買い出し               |
| １２：００～１３：００ | 昼食・服薬・休憩                    |
| １３：００～１５：００ | 健康体操またはドライブ・レクリエーション        |
| １５：００～１５：１０ | 掃除・休憩                       |
| １５：１５～１６：００ | 送迎・帰宅                       |